

平成25年度 大阪障害者職業センター及び南大阪支所業務運営計画

組織の使命

業務担当区域である大阪府における障害者の職業の安定と福祉の増進を図るため、中期目標及び中期計画ならびに年度計画に基づき、次の役割を担うことにより、経済及び社会の発展に寄与する。

- 大阪府における障害者雇用に係るセーフティネットとしての一翼を担いつつ、関係機関への職業リハビリテーションに関する助言・援助業務を推進することにより、地域の就労支援基盤の整備を図るとともに、精神障害者や発達障害者等、他の機関では支援が困難な障害者に対する職業リハビリテーションサービスを重点的に実施する。
- 法定雇用率の引き上げ及び障害者雇用納付金制度における納付金申告等の適用対象事業主の拡大等を踏まえ、事業主に対する障害者の雇用管理に関する支援を行うことにより、雇用の促進と安定を図る。
- 日本の職業リハビリテーションを先導する役割を担う地域センターのひとつとして、先駆的な事例やノウハウの蓄積に努める。

組織として取組む課題及び具体的な取組事項

助言・援助業務の戦略的展開と就労支援ネットワークの充実・強化

- 助言・援助業務に係るリーフレットの作成・配布
- 就業支援基礎研修の開催(2回)
- 実践型研修の開催(3回)
- 個々の関係機関との協同支援
- 職業リハビリテーション推進フォーラムの開催(1回)
- 精神障害者雇用支援連絡協議会の開催(2回)
- 発達障害者雇用支援連絡協議会の開催(2回)

中小企業に重点を置いた事業主への体系的支援

- 雇用率達成指導、障害者雇用納付金関係業務との連携
- 障害者雇用課題を抱える企業に対する体系的支援
- 事業主支援ワークショップ(雇用管理サポート講座)の計画的開催

精神障害者、発達障害者等、他の機関では支援が困難な障害者への支援の重点化の促進

- 事業主への体系的支援と連携した発達障害者の就職促進及びジョブコーチ支援
- 主に知的障害者を対象とした第1号(JC)法人単独支援の促進とノウハウ提供
- 職リハ計画策定後に、就労移行支援事業所等を利用するに至った精神障害者のその後のフォローアップシステムの検討及び職リハへの再移行促進
- 若年性うつ、適応障害等の利用者増加に伴うリワーク支援ノウハウの蓄積・検証